



香美市合併10周年記念表彰

昭和9年生まれ 物部町在住



篠崎 俊雄さん 教育、文化、体育の振興に寄与したもの

昭和59年から物部村体育会会長として物部村の体育の振興に寄与され、平成20年に香美市体育協会が設立された際にも初代会長として尽力されるなど、香美市体育協会の組織化・融合へ貢献されました。

また、平成22年まで香美市体育協会会長、平成22年から平成26年まで香美市体育協会副会長として地域スポーツの普及・振興に尽力するとともに、香美剣道連盟会長として社会体育の推進・少年健全育成に貢献し、香美市の体育の振興に大きく寄与されました。

昭和18年生まれ 香北町在住



田中 恵美さん 教育、文化、体育の振興に寄与したもの

昭和59年に香北町体育指導委員に選任されて以来、平成6年からは香北町体育指導委員長として香北町の社会体育推進に寄与され、合併後も引き続き現在まで、31年余り地域スポーツの普及・振興に尽力されています。

また、平成14年4月からは高知県スポーツ推進委員連絡協議会副会長としても活躍され、香美市のみならず、高知県のスポーツ推進委員として、積極的に社会体育の推進や指導体制の整備等を行い、体育の振興に大きく寄与されました。

昭和17年生まれ 香北町在住



三谷 賢一さん 消防防災のため尽力したもの

昭和44年に香北町消防団に入団し、火災等の出動はもとより、地域の防火防災思想の普及啓発に努め、地域の安全・安心のため永年にわたり寄与されました。

また、平成22年に土佐山田消防団・香北消防団・物部消防団が一つとなり新たに発足した香美市消防団の初代団長として、香美市消防団の組織体制、運営方針等の基礎を作り、香美市消防団の組織力強化に努め、香美市の消防防災のために尽力されました。

昭和6年生まれ 土佐山田町在住



山本 信子さん 教育、文化、体育の振興に寄与したもの

平成16年から土佐山田町婦人会会長として地域ボランティア活動に尽力するとともに、香美市発足後の香美市連合婦人会の組織作りに尽力されました。

また、平成18年から平成22年まで初代香美市健康づくり婦人会会長、平成25年まで初代香美市連合婦人会会長など女性団体のリーダーとして活躍されました。小学校でのエコ活動の推進や物部川河川の清掃等、地域の中でさまざまな事業を積極的に行い、リーダーとして婦人会を牽引。婦人会を通して、香美市の社会教育の発展に大きく寄与されました。



平 成18年3月1日に土佐山田町・香北町・物部村が合併し、香美市が誕生してから10年。これを記念して、香美市合併10周年記念式典が、3月5日に高知工科大学で開催されました。当日は、市民や来賓など約350人が出席。これまでの10年間を振り返り、これからの10年間を見据えながら、「山・川・まち・ひとが躍動し、支えあい、響き合う 進化する自然共生文化都市」を目指し、新しい一歩を踏み出しました。式典では記念表彰が行われ、篠崎俊雄さん、田中恵美さん、三谷賢一さん、山本信子さんの4名の方々が表彰されました。

式典に引き続き行われたオープニングセレモニーでは、山田太鼓や蕪生太鼓、いざなぎ流舞神楽が披露されたほか、香美市子ども会議発案で制作された香美市の歌『Happy to be born in Kami (香美市に生まれて幸せやき!)』も披露され、未来を担う子どもたちの歌声に、大きな拍手が送られました。



①子どもたちによる『香美市の歌』の初披露には、作曲者のシンガーソングライター・堀内佳さんも駆けつけて演奏をした ②未来に向けての式辞を述べる法光院市長 ③参列した来賓の皆さんから祝辞をいただいた ④地酒のたるを並べて笑顔で鏡割り ⑤迫力のある豪快な演奏で観客を魅了した山田太鼓 ⑥いざなぎ流舞神楽では、伝統を引き継ぐ子どもたちが熱演を見せた ⑦息の合った演奏で会場を盛り上げた蕪生太鼓

